

中区区民アンケート調査票

中区の区政運営について

問1 名古屋市では平成20年度から毎年度、各区の地域課題の解決や行政サービスの向上のために、区が自主的主体的に取り組む事業をまとめた「区政運営方針」を策定・公表しています。

あなたは平成28年度の中区区政運営方針をご存知ですか。(○は1つ)

- 1 知っている (→次は問2にお進みください。)
- 2 知らない (→次は問3にお進みください。)

<問1で「1」と答えた方にお聞きします。>

問2 どのような手段でお知りになりましたか。(○はいくつでも)

- 1 広報なごや
- 2 中区公式ウェブサイト
- 3 区役所の情報コーナー
- 4 区役所以外の施設(生涯学習センター、社会福祉協議会、コミュニティセンター等)
- 5 区役所等の会議
- 6 家族・知人から
- 7 その他()

問3 平成27年度に中区の独自の予算でさまざまな事業を行いました。別紙「平成27年度独自予算の事業概要」を参考に、区役所独自の予算で行った事業の今後の方向性についてお答えください。

(1) 拡充してほしい事業(別紙事業概要にある事業番号をお書きください。複数可)

()

(2) 廃止又は縮小してほしい事業(別紙事業概要にある事業番号をお書きください。複数可)

()

問4 あなたは、どのようなまちづくりに力をいれて取り組んでほしいですか。(○はいくつでも)

- 1 災害に強いまちづくり
- 2 犯罪や交通事故のないまちづくり
- 3 衛生的で快適に過ごせるまちづくり
- 4 生涯にわたり健康で暮らせるまちづくり
- 5 障害者が安心して暮らせるまちづくり
- 6 高齢者が安心して暮らせるまちづくり
- 7 安心して子どもを育てられるまちづくり
- 8 若者の自立を支えるまちづくり
- 9 誰もが意欲を持って働けるまちづくり
- 10 生涯にわたり学ぶことのできるまちづくり
- 11 差別や偏見がないまちづくり
- 12 外国人との交流がすすんだまちづくり
- 13 歴史・文化などの魅力が高いまちづくり
- 14 地域が主体となったまちづくり
- 15 その他 ()

中区の魅力について

問5 中区の誇れるところ、良いところは何だと思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|-----------------------|
| 1 就業の機会が豊富である | 2 交通の便がよい |
| 3 住環境がよい | 4 買い物する場所などが近くにあって便利 |
| 5 教育環境がよい | 6 子育て環境がよい |
| 7 福祉や医療体制が充実している | 8 建物や歩道のバリアフリー化が進んでいる |
| 9 街並みが美しい | 10 治安がよい |
| 11 地震や風水害など災害への備えが十分である | |
| 12 スポーツ・文化・芸術的な施設や催し・イベントが多い | |
| 13 観光名所が豊富である | 14 歴史や伝統が感じられる |
| 15 街にゴミがなく衛生的である | |
| 16 その他 () | |

問6 中区の悪いところ、嫌いなところは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------|-----------------------|
| 1 就業の機会が不足している | 2 交通の便が悪い |
| 3 住環境に問題がある | 4 買い物する場所などが近くになく不便 |
| 5 教育環境に問題がある | 6 子育て環境に問題がある |
| 7 福祉や医療体制が不十分である | 8 建物や歩道のバリアフリー化が遅れている |
| 9 街並みが美しくない | 10 治安が悪い |
| 11 地震や風水害など災害への備えが不十分である | |
| 12 スポーツ・文化・芸術的な施設や催し・イベントが少ない | |
| 13 観光名所が少ない | 14 歴史や伝統が感じられない |
| 15 街にゴミがあり不衛生である | |
| 16 その他 () | |

問7 中区の特性・魅力はどのようなところだと思いますか。

問8 あなたは、区の特性に応じたまちづくりにおいて、どのような事業をしてほしいですか。

問9 あなたが、中区に住むようになったきっかけは何ですか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 通勤・通学のため | 2 結婚、介護など家族との同居のため |
| 3 子育てのため | 4 子どもが自立したため |
| 5 生まれてからずっと住んでいる | 6 特に理由はない |
| 7 その他 () | |

問10 あなたは、中区は「住みやすい」と思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 住みやすい | 2 どちらかといえば住みやすい |
| 3 どちらかといえば住みにくい | 4 住みにくい |
| 5 わからない | |

問11 あなたは、中区に「自分のまち」としての「愛着」を感じていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 感じている | 2 どちらかといえば感じている |
| 3 どちらかといえば感じていない | 4 感じていない |
| 5 わからない | |

問12 中区に「愛着」をより感じるために、あなたが望むことは何ですか。

事業への参加意識、情報提供の満足度、その他について

問13 あなたは、これまでに地域の防災訓練へ参加したことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 参加したことがある | 2 参加したことがない |
|-------------|-------------|

問14 あなたは、災害に備えて対策をとっていますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------|------------|--------------|
| 1 家屋の耐震化 | 2 家具の固定 | 3 非常食の備蓄 |
| 4 水の備蓄 | 5 簡易トイレの備蓄 | 6 家族の安否の確認方法 |
| 7 その他 () | | |

→「3 非常食の備蓄」と答えた方は問15にお進みください。

→「4 水の備蓄」と答えた方は問16にお進みください。

→「3 非常食の備蓄」「4 水の備蓄」以外のお答えの方は問17にお進みください。

<問14で「3」と答えた方にお聞きします。>

問15 「非常食の備蓄」は、何日分備蓄していますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|---------|-------|
| 1 1日分 | 2 2日分 | 3 3日分 |
| 4 4～6日分 | 5 7日分以上 | |

→次に問14で「4」と答えた方は問16へ、それ以外の方は問17にお進みください。

<問14で「4」と答えた方にお聞きします。>

問16 「水の備蓄」は、何日分備蓄していますか。(○は1つ)

(水の備蓄量は1人1日当たり3リットルを基準とします。)

- | | | |
|---------|---------|-------|
| 1 1日分 | 2 2日分 | 3 3日分 |
| 4 4～6日分 | 5 7日分以上 | |

→次は問17にお進みください。

問17 子育てしやすい社会を作るにはどのようなことに取り組む必要があると思いますか。(○は1つ)

- 1 多様な保育サービスの充実や、放課後児童に対する施策の充実
- 2 安心して出産や子育てができる医療サービスの充実
- 3 経済的な支援の充実(児童手当制度の充実や税制度での優遇など)
- 4 子育てしやすいまちづくり(子育てしやすい住宅や遊び場・公園の整備など)
- 5 子育てについて相談できる機関やサービスの充実
- 6 その他 ()

問18 あなたは、地域活動やボランティア活動に参加したいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 進んで参加したい(すでに参加している) | 2 条件があれば参加したい |
| 3 参加したくない | |

問19 あなたは、町内会またはマンションの自治会などに入っていますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|----------|-------------------|
| 1 入っている | 2 入っていない | 3 町内会などがあることを知らない |
|---------|----------|-------------------|

問20 あなたは、「ロコモティブシンドローム」の意味を知っていますか。

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

*ロコモティブシンドロームとは、筋肉・骨・関節といった運動器の機能が衰えた状態のことです。

問21 あなたは、過去1年間でがん検診を受診しましたか。

- | | |
|-------|-------------------|
| 1 はい | (→次は問22にお進みください。) |
| 2 いいえ | (→次は問23にお進みください。) |

最後に、あなたご自身についてお聞きします。

問27 あなたの性別をお聞かせください。

- 1 男性 2 女性

問28 あなたの年齢は何歳ですか。

- 1 20～29歳 2 30～39歳 3 40～49歳 4 50～59歳
5 60～69歳 6 70歳以上

問29 お住まいの学区(小学校区)はどこですか。

- 1 名城 2 御園 3 栄 4 新栄
5 千早 6 老松 7 大須 8 松原
9 橘 10 平和 11 正木

学区がわからない方は住所をご記入ください。 町名(町 丁目)

問30 あなたは、中区にどのくらいお住まいですか。(中区内での転居を含む)

- 1 1年未満 2 1年以上3年未満 3 3年以上10年未満
4 10年以上20年未満 5 20年以上

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

平成27年度独自予算の事業概要

別紙

事業番号	事業名	事業概要
1	帰宅困難者対策の推進	公共交通機関が停止したときの適切な行動や家族の安否確認の方法などを周知するため、金山駅でキャンペーンを実施しました。また災害時に事業者が取り組むべき役割について講演会を開催しました。
2	商店街災害時緊急対応計画の策定及び訓練実施	商店街店主等が災害時に適切に消火・避難誘導などの行動をとれるようにする災害時緊急対応計画を策定し、講習会や訓練を実施しました。(大須商店街で実施)
3	災害時の食の備え講習会の開催	給食施設や地域住民の方を対象に、災害時用の献立や食料の備蓄方法、備蓄食品の活用方法等の講習会を開催しました。(年5回、約140名参加)
4	安心・安全・快適なまちづくり大会の開催	犯罪や交通事故のないまちづくりとして、個人の防犯や交通安全などの意識を高めるため、子どもから高齢者まで参加できる総合的なキャンペーン活動を実施しました。(約350名参加)
5	区民の健康づくり事業	(財)名古屋教育スポーツ協会との共催により食事バランスチェック、そしゃくチェック、握力・体脂肪測定などを行う「スポーツと健康フェア」を金山総合駅構内で開催しました。また子育て中の保護者が参加しやすいよう、託児スタッフを配置した健康教室などを開催しました。
6	食中毒及び感染症予防に関する普及啓発の推進	食中毒及び感染症予防や手洗い方法について、各種検診等でパネルや手洗いチェッカーを活用し、視覚的に訴えることで内容の充実を図りました。また高齢者介護サービス事業所や幼保育園などの集団施設の従事者に対し、感染症予防講習会を実施しました。(39施設実施)
7	中区役所における授産製品販売事業	障害者の就労を支援するとともに、障害者に対する理解を求めることを目的として、区役所庁舎内において「なかよしマーケット」を開催し、授産製品の販売を実施しました。
8	子育て家庭の支援と児童虐待の発生予防	子育て相談窓口を記載した子ども医療証入れのビニールカバーやマグネットシートの配布、訪問指導員による妊婦訪問の実施、子育て家庭の交流の場として「中区子育てフェスタ」などを開催しました。

事業番号	事業名	事業概要
9	マミーズクラス(外国人ママの子育て教室)の開催	外国人の保護者がなれない日本の生活において、安心して子育てができるよう支援するため、子育てに必要な情報の提供、ママ同士の交流会を開催しました。(約30名参加)
10	ぱくぱく教室の開催	乳児期の食事に関する不安や悩みを軽減し、保護者の方が子どもとともに、食生活を楽しむことができるように、離乳食のポイントや歯科指導、個別相談を実施しました。(約180組参加)
11	外国人ファミリー支援促進事業	外国人の親子を対象に、多文化共生のボランティアグループの方々と料理やスポーツ等を通じて、日本の文化や日本語を学ぶ講座を開催しました。(6回開催)
12	外国人との共生と交流のまちづくり事業	外国人との交流を深めるとともに暮らしやすいまちづくりをめざすため、バスケットボール大会(約80名参加)や外国人と地域住民を交えた意見交換会などを実施しました。
13	中区の成り立ち・歴史・文化をいまに伝える事業	中区の歴史や文化などをテーマとした講演会(約50名参加)や名古屋歴史スマートナビを活用したまちあるきイベント(約50名参加)などを開催しました。
14	職員接遇研修の充実	職員の接遇のレベルアップ及び民間における接遇ノウハウの習得を図り、区民満足度の向上をめざすため、外部講師を招いて接遇研修を実施しました。
15	中国語及びフィリピン語通訳の配置	区役所窓口での外国人対応をスムーズに行うため、保険年金課、民生子ども課を中心に、中国語及びフィリピン語通訳を配置しました。
16	転入者向け等の広報の充実	中区役所情報コーナー等で生活に必要な情報や区のあらまし、魅力についての情報を発信するため、転入者向け中区PRパンフレット「ようこそ中区へ」を発行しました。
17	地域の絆づくり支援事業	地域団体等が行う「人と人とのつながりや絆を深めるための活動(各学区のおまつりやグラウンドゴルフ大会など)」を支援しました。(助成団体 15団体)